



開館日／火曜日～日曜日

開館時間／9時～17時

休館日／月曜日・祝日・年末・年始

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内)

TEL 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

E-mail: miburin@bz04.plala.or.jp

http://www.town-mibu.com/miburin/

## 町民活動支援センターみぶりん

### 利用者協議会 全体会議のご案内

利用者協議会全体会議を、下記のとおり開催いたします。

日時▶5月15日(水) 午前10時～ 場所▶保健福祉センター 1F 会議室

(1) 総会

(2) アトラクション等

※全体会議に参加を希望される団体・個人の方々はお手数ですが電話又はメール、ファックス等で5月8日(水)までにみぶりんまでお願いいたします。また、全体会議の結果報告はみぶりんだより7月号に掲載いたします。



### 「壬力UPボランティア活動支援事業補助金」申込案内

町民活動の活性化を図り、住民協働のまちづくりを推進することを目的に、みぶりん登録団体が令和6年度中に企画実施する事業に要する経費の一部を町が支援します。補助金を活用して、新たな事業を始めたり、これまでの活動をレベルアップさせたりしてみませんか？

【応募要件】「みぶりん」に登録している団体

ただし、登録していても下記要件に該当する団体等は応募できません。

①自治会や自治会内で組織された団体(育成会、自主防災会等)

②会則や規約を有しない団体

③町から既に補助金等の支援を受けている団体

④会員が5名以下の団体(個人登録は応募不可)

【補助額】限度額10万円(一団体) 一年額(10万円に満たない金額でも申請できます)

【該当事業】登録団体が町内において主体的に実施する事業で下記のいずれかに該当する事業

◇地域課題の発見及び解決を目的に取り組む事業

◇町が取り組む施策及び事業を協働により取り組むことで、さらに効果を高めることが期待できる事業

◇本町の魅力をPRするとともに、新たな魅力の発見及び発掘に関する事業

【補助団体数(予定)】

①自由募集 3団体

②テーマ設定募集 2団体 「募集テーマ 地域と青少年のまちづくりコラボ」

※中学生・高校生が事業の企画・実施に参加できるものが対象となります。

【その他】

・同一の登録団体による同一事業に対する補助金の交付は、2回までです。

・申込書類作成や審査会の相談についてはみぶりんにお問い合わせください。

【申込期間】4月11日(木)～5月11日(土)

【問合せ先】◆町民活動支援センターみぶりん ☎0282-21-8731

詳しい資料は  
みぶりに置いてあります。  
みぶりのホームページも  
ご覧ください。

#### 目次

#### ②★第14回みぶりん活動発表会

③・能登半島地震義援金募集(ボーイスカウト栃木県連盟壬生第1団)

・子どもを支える大人が交流会に大集合!(壬生町の貧困問題を考える会 みぶほたる)

〈サロンレポート〉

・手づくり教室(下馬木ドリームサロン)

④・音楽を楽しみました(サロンあじさい)

・健康体操と発声練習、みんなで歌おう(落合地区お達者サロン)

・ハーモニカで楽しく歌おう(安塚お達者サロン)



# 第14回みぶりん活動発表会～4年ぶりに開催～



3月10日、壬生町町民活動支援センター「みぶりん」第14回活動発表会が、「みぶりん利用者協議会（井上貞行会長）」との共催で、保健福祉センターにて、約120名の参加者を迎え開催されました。

## ★「壬力UPボランティア活動支援事業補助金」の支援を受けた団体の発表

- ①「壬生おもちゃ病院（高橋幸夫代表）」は、物を大切にすることの健全な育成を目的に活動しています。おもちゃ博物館でのおもちゃ修理が復活したことを聞き、皆さん大変喜んでいました。
- ②「壬生町竹あかり製作実行委員会（落合英行代表）」は、イベントを通し、人々の心に癒しや感動を与える活動の他、親子竹あかり教室なども行っており、子ども達に工具を使う楽しさや、親子の触れ合いの場を提供しています。
- ③「NPO法人セイフティライフ（梅山聡大代表）」は、住宅の確保に配慮が必要な方と、増加する空き家をつなぐ活動を行っています。両者に寄り添い、安心して暮らせる住まいづくりに貢献しています。

## ★新規登録団体の発表

- ①「宇都宮さふろの会栃木支部（川鍋恵司代表）」は、さふろ（スコップ）と栓抜きを用い、演奏する会です。関東大会の映像報告で、圧巻のパフォーマンスを披露しました。
- ②「よさこいポピーY.S（熊倉久子代表）」は、鳴子を持って、音楽に合わせて軽快なよさこいダンスを披露しました。会場の皆さんが元気を頂きました。

## ★みぶりん講座の受講生の発表

「マジシャン養成塾」の塾生達がマジックショーを行いました。短い期間の講座ではありましたが、講師（栃木県マジックホップの会の馬場廣代表）からは及第点を頂きました。

さらに会場には、「壬生町食生活改善推進員協議会」のフレイル予防対策のパネルも展示されました。



壬生おもちゃ病院



壬生町竹あかり製作(実)



NPO セイフティライフ



宇都宮さふろの会栃木支部



よさこいポピーY.S



マジシャン養成塾



会場のようす



## 能登半島地震 災害義援金募集活動 ボーイスカウト栃木県連盟壬生第1団

2月4日、「ボーイスカウト栃木県連盟壬生第1団(小峰馨代表)」は、みぶハイウェイパーク・道の駅みぶにて、1月1日に発生した能登半島地震の災害義援金募集活動を行いました。

被災された方々のお役に立てるようにと、訪れた人に元気に協力を呼びかけました。

集まった募金は、日本赤十字社を通じて被災地に送られます。(みぶりん記)



## 子どもを支える大人が交流会に大集合！

壬生町の貧困問題を考える会 みぶほたる 〈壬力UPボランティア活動支援事業〉



2月25日、「壬生町の貧困を考える会 みぶほたる(渡辺みゆき代表)」は、南犬飼公民館にて、生きづらさを抱える子ども達の支援をテーマに交流会を開催しました。

前半は、子ども達が安心して過ごせる居場所づくりについて中野謙作氏の講演を聞き、後半はひとり親家庭の子ども、障がいを持つ子ども、外国人の子どもなど、5つのテーマごとに分かれ、課題や提案について話し合いました。

令和6年度に開催予定の夏休み子ども食堂に、参加者からご協力の手がたくさん挙がりました。

(小牧敦子様記)

## サロンレポート



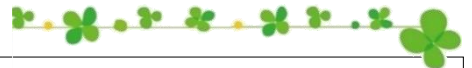
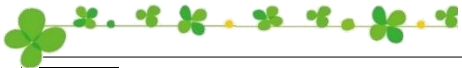
## 手づくり教室 下馬木ドリームサロン

2月14日、「下馬木ドリームサロン(清水利通代表)」は、手づくり教室を開催しました。

ラジオ体操、ストレッチで体をほぐした後、自治会員の増田弘美さんの指導のもと、「キャンディーボックス」作りに挑戦しました。ハサミやボンドを使い、牛乳パックに千代紙を貼り、手づくり教室を愉しみました。

参加者からは、「頭と手先を使い楽しく取り組めた」と大好評でした。(みぶりん記)





## 音楽を楽しみました サロンあじさい(六美南部)

2月15日、「サロンあじさい(平沼幸子代表)」は、「音楽グループにっこり(鈴木隆正代表)」を招き、コンサートを開催しました。

「素敵な音楽をみんなで楽しみましょう」とスタート!フルート、サクソ、篠笛、ピアノ&鍵盤ハーモニカの奏でる優しいメロディーに包まれ、参加者は、穏やかなひと時を過ごしました。(みぶりん記)



## 健康体操と発声練習、みんなで歌おう 落合地区お達者サロンクラブ



2月29日「落合地区お達者サロンクラブ(小倉重喜代表)」は、皆さんの心身の健康を願い、健康体操と合唱を行いました。

体操でたっぷり体を動かした後、大きく口を開けて発声練習、続いて会員の斎藤様のピアノに合わせ、懐かしい童謡6曲と、昭和歌謡などを元気に歌いました。

大きくはっきりと声を出して、心も体もリフレッシュしました。(みぶりん記)



## ハーモニカで楽しく歌おう 安塚お達者サロン

3月1日、「安塚お達者サロン(藪田宏代表)」は、「エンジョイハーモニカ壬生(速水道雄代表)」を迎え、演奏会を開催しました。

第36回公民館まつりで披露された3曲を含む、全12曲を、参加者はハーモニカの優しい音色に合わせて歌いました。

講師の金田先生のソロ演奏は、多彩な音色で観客を魅了しました。(みぶりん記)



☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・保健福祉センター・壬生町役場・各出張所・コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校



【編集後記】★春眠暁を覚えずは今は昔。目覚めが早くなりました。(越路)★4月は新たな出会いや挑戦をする季節、皆さんはどんな新しいことに取り組んでいますか?(水野)★4月は新生活を迎える季節ですね。新しい環境で頑張る町民の皆さん、お子さんにサポートしていきます!(小田垣)★春休みに帰省した息子とアニメの聖地巡礼に行きました。子どもと過ごす時間はあっという間に過ぎてしまいますね。(渡邊)